

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 4号)

2020年11月16日発行  
 兵庫のみ研究所

大型珪藻コシノディスカスはこの海域全域において確認されますが、発生量は前回(11/6)調査と比較し減少しています。陸水等の影響が見られた一部を除き、窒素は明石海峡部周辺で $3 \mu\text{g-at/L}$ の値を示しており、今回調査は上げ潮時ということもありその海水の影響が及んでいた江井ヶ島周辺以東の海域で $2 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ 、魚住以西の海域で概ね $1 \mu\text{g-at/L}$ 台中から後半の値となっています。

(水温) 漁場内平均 $19.1^\circ\text{C}$ 。昨年度は下げ潮時であり、上げ潮時を比較すると平年ともにほぼ同値。

(塩分) 平均 $31.79\text{psu}$ 。前回( $31.52$ )より約 $0.27\text{psu}$ 高い。

(栄養塩、珪藻) コシノディスカスは別府～魚住周辺で海水1Lあたり $150 \sim 300$ 細胞、江井ヶ島以東で $300 \sim 400$ 細胞と東部に進むに従ってやや多いものの前回調査よりさらに減少している。コシノディスカスの粘着物質が細かい懸濁物質(濁り)となって見られ、魚住以西の特に沿岸部において透明度が低かった。窒素は陸水等の影響が見られた地点を除き、魚住以西で $1.4 \sim 1.9 \mu\text{g-at/L}$ 、江井ヶ島以東で $2.2 \sim 3.5 \mu\text{g-at/L}$ と東部域でやや回復した値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年度値
水温	20.0	19.1	19.1	18.1
窒素	4.0	3.4	6.8	1.8
リン	0.56	0.52	0.65	0.42

(11/6) (11/21)

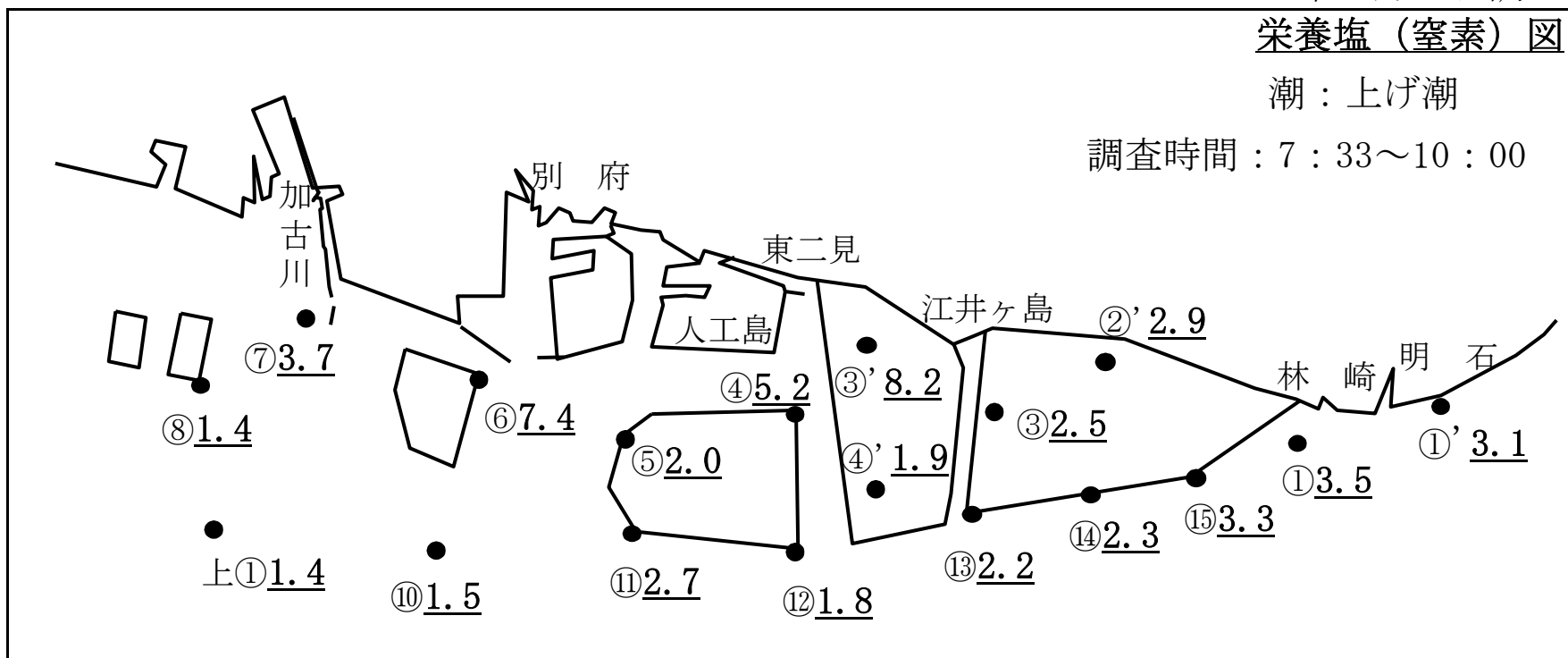
西播地先					
伊保地	水温	$18.7^\circ\text{C}$	伊保沖	水温	$18.8^\circ\text{C}$
	窒素	2.1		窒素	2.0
	リン	0.55		リン	0.55
白浜地	水温	$18.5^\circ\text{C}$	白浜沖	水温	$18.6^\circ\text{C}$
	窒素	2.7		窒素	1.9
	リン	0.58		リン	0.53

2020年11月16日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:33～10:00



## 水温図

